

第71回全日本中学校通信陸上競技福島大会 兼 第79回国民スポーツ大会予選会実施要項

- 1 主 催 一般財団法人福島陸上競技協会
- 2 共 催 福島県教育委員会・福島県中学校体育連盟・郡山市教育委員会
- 3 後 援 NHK
- 4 主 管 県南陸上競技協会
- 5 期 日 令和7年 7月25日(金)・26日(土)・27日(日)
- 6 会 場 郡山ヒロセ開成山陸上競技場

7 競技種目

	男 子 (16種目)	女 子 (14種目)
1年	100m	100m
2年	100m	100m
3年	100m	100m
共通	200m 400m 800m 3000m 1500m 110mH 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技(110mH、走高跳、砲丸投、400m) 4×100mR	200m 800m 1500m 100mH 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技(100mH、走高跳、砲丸投、200m) 4×100mR

8 参加資格

- (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。
- (2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域クラブに所属する生徒とする。
- (3) 本年度日本陸連に登録している者とする。
- (4) 本大会は、中体連陸上競技大会と同様の所属で参加すること。
※日本中体連の「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』」および日本中体連陸上競技部が定める「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」に則り、全日本中学校選手権およびその標準記録突破対象大会となる本大会と各都道府県の総合体育大会、四種競技の指定大会は、すべて同じ所属から参加する。(第71回全日本中学校通信陸上競技大会運営要項抜粋)

9 出場制限

- (1) 各種目とも、参加標準記録に到達していること。リレーに関しては、共通または低学年のリレーで東北中学校陸上競技大会の出場資格を得た学校に出場権を与える。
(共通、低学年双方で東北大会出場時は2チームエントリーできる。)
※四種競技については、4種目のうち1種目以上の参加標準記録に到達している者に出場権を与える。
- (2) 1人2種目以内とする。また、参加資格記録に達していれば、1校(1チーム)あたりの人数制限はなく参加できる。ただし、リレーは除く。
- (3) 1種目でも参加資格記録に到達している者は、その種目以外の種目にも出場できる。ただし、それがフィールド種目の場合は、参加希望種目の参加資格記録に達している場合のみとする。
例) 100mで参加資格記録に達しており、200mで参加する。→ ○
走幅跳で参加資格記録に達しており、100mで参加する。→ ○
走幅跳で参加資格記録に達しており、走高跳に参加する。→ ×
100mで参加資格記録に達しており、走幅跳に参加する。→ ×
- (4) 学年別種目は当該学年の生徒に限る。
- (5) 参加標準記録については、令和6年7月以降の公式大会の公認記録を対象とする。

10 競技方法

- (1) 競技は2025年公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会競技申し合わせ事項により実施する。
- (2) 四種競技は、2日間で行い順序は次による。
男子 1日目 110mH→砲丸投 2日目 走高跳→400m
女子 1日目 100mH→走高跳 2日目 砲丸投→200m
- (3) ハードルは次の規格で行う。
○男子110mH 高さ…0.914m スタート～第1ハードル…13.72m インターバル…9.14m
○女子100mH 高さ…0.762m スタート～第1ハードル…13.00m インターバル…8.00m
- (4) 競技用具は競技場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳のポールは個人のものを検定のうえ使用する。
- (5) 表彰は個人8位までとする。リレーも8位までチーム1枚とする。
- (6) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートをした競技者は全て失格とする。(競技規則第162条5「スタートにおける警告」に関する2019年度改正ルールは適応せず注意にとどめる。)
- (7) フィールド種目の走幅跳や砲丸投の2回目以降の記録測定は、参加人数等でパスライン方式やアップダウン方式で測定することもある。

11 競技日程 案(予定)

- 第1日目 男子 2年100m予 3年100m予 200m予 400m予 800m予 円盤投決
女子 2年100m予 3年100m予 200m予 800m予 棒高跳決 走高跳決 走幅跳決 円盤投決
- 第2日目 男子 1年100m予 2年100m準決・決 3年100m準決・決 400m準決 1500m決 110mH予 走高跳決 棒高跳決 四種競技1日目
女子 1年100m予 2年100m準決・決 3年100m準決・決 800m決 100mH予 砲丸投決 四種競技1日目
- 第3日目 男子 1年100m準決・決 200m準決・決 400m決 800m決 3000m決 110mH準決・決 走幅跳決 砲丸投決 四種競技2日目 4×100mR
女子 1年100m準決・決 200m準決・決 1500m決 100mH準決・決 四種競技2日目 4×100mR

12 申込方法

- (1) 各校、各チームは、日本陸連エントリーシステムからエントリーすること。
(<https://athleticfamily.jaaf.or.jp/user/login/>)
※ エントリー期間〔6/23(月) 8:00～7/5(土) 12:00〕
※ システム上、エントリー期間を過ぎるとエントリーできなくなるため、期間厳守
- (2) **大会申込一覧表**（エントリー後、ホーム、「エントリー済み大会一覧」の申込内容から Excel ファイルでダウンロード可能）、**参加料**を、各地区専門委員長が指定した期日まで、専門委員長に提出すること。※エントリー内にプログラム購入の案内があるので、1冊以上の購入をお願いします。
- (3) 各地区専門委員長は、取りまとめた**大会申込一覧表、参加料、地区集約表（専門委員長作成）**をプログラム編成会議に持参すること。（地区集約表は専門委員長が小林 諭史宛でメール送信もする）。
- (4) エントリー料 …1,500円
- (5) プログラム…1部1,000円（**参加校は購入をお願いします。**）
- (6) 宿泊 …各学校、各チームで手配する。
- (7) アスリートビブスは今年度の登録番号のものをつける。
- (8) 問い合わせ先は下記へ。

県北地区：中山 芳文	本宮市立白沢中学校	nakayama.yoshifumi@fcs.ed.jp
県中地区：小林 諭史	郡山市立大槻中学校	satoshi.kobayashi@fcs.ed.jp
県南地区：松岡 悠生	玉川村立玉川中学校	matsuoka.yuki@fcs.ed.jp
会津地区：五十嵐 輝	会津若松市立第五中学校	igarashi.akira@fcs.ed.jp
相双地区：宮下絵里子	南相馬市立原町第二中学校	miyashita.eriko@fcs.ed.jp
いわき地区：鈴木 祐治	いわき市立湯本第一中学校	suzuki.yuuji@fcs.ed.jp

13 プログラム編成会

- (1) 期 日 令和7年 7月6日(日) 8:00～
- (2) 場 所 郡山市立大槻中学校 Tel 024-951-2513
- (3) 出席者 各地区専門委員長・県中地区専門部・(一財)福島陸協U16担当
事務担当者 県中地区専門部委員長 小林 諭史(郡山市立大槻中学校)
(連絡先 024-951-2513)

14 参加標準記録

(追い風参考記録は対象としない)

男 子			女 子		
種 目	通信大会	全国大会	種 目	通信大会	全国大会
	電動	電 動		電動	電 動
1年 100m	13"50	11"10	1年 100m	15"00	12"50
2年 100m	12"80		2年 100m	14"50	
3年 100m	12"30		3年 100m	14"30	
共通 200m	25"50	22"65	共通 200m	30"50	25"80
共通 400m	59"00	51"40	共通 800m	2'41"00	2'16"50
共通 800m	2'20"00	1'59"50	共通1500m	5'50"00	4'38"00
共通1500m	4'50"00	4'08"00	共通100mH	21"00	14"60
(1年の参加標準)	5'20"00		共通 走高跳	1m20	1m60
共通3000m	10'30"00	8'55"50	共通 棒高跳	—	—
共通110mH	22"00	14"70	共通 走幅跳	4m20	5m40
共通 走高跳	1m45	1m85	共通 砲丸投	8m00	12m50
共通 棒高跳	2m30	4m00	共通 円盤投	—	—
共通 走幅跳	5m20	6m60	共通 四種競技	出場限(1)※参照	2630点
共通 砲丸投	8m30	13m30	リレーについては、共通または1・2年のリレーで東北中学校大会に出場する学校が出場できる。 ※共通リレーでは県中体連陸上競技大会の優勝校が全国大会出場の権利を得る。		
共通 円盤投	—	—			
共通 四種競技	出場限(1)※参照	2500点			

15 その他

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページ、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (3) 大会時の写真・動画については、ソーシャルメディア（SNS）で掲載及び配信をしないこと。
- (4) 撮影にあたっては、主催者の指示に従うこと。